

Mizuho Daily Market Report

2024/6/21

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	158.24	158.93	+0.84	+1.90
EUR	1.0726	1.0702	▲0.0042	▲0.0035
AUD	0.6671	0.6656	▲0.0017	+0.0020
SGD	1.3519	1.3544	+0.0037	+0.0033
CNY	7.2603	7.2604	+0.0033	+0.0079
MYR	4.7099	4.7095	+0.0030	+0.0005
THB	36.73	36.78	+0.10	+0.12
IDR	16420	16430	+65	+160
PHP	58.76	58.78	+0.01	+0.19
INR	83.54	83.65	+0.19	+0.10
VND	25453	25452	▲1	+9

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.259%	+3.7 bp	+1.5 bp
日本(10年)	0.957%	+2.6 bp	▲1.8 bp
ユーロ圏(10年)	2.431%	+2.7 bp	▲3.9 bp
オーストラリア(5年)	3.943%	+1.8 bp	+2.4 bp
シンガポール(5年)	3.181%	+2.5 bp	▲2.0 bp
中国(5年)	2.022%	▲0.4 bp	▲3.5 bp
マレーシア(5年)	3.643%	▲1.0 bp	▲1.1 bp
タイ(5年)	2.483%	▲0.9 bp	▲0.9 bp
インドネシア(5年)	7.036%	+1.3 bp	+11.3 bp
フィリピン(5年)	6.398%	+1.9 bp	+2.5 bp
インド(5年)	7.000%	▲0.2 bp	▲1.1 bp
ベトナム(5年)	2.100%	▲1.0 bp	▲6.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	39,134.76	+0.8%	+1.3%
N225(日本)	38,633.02	+0.2%	▲0.2%
STOXX50(ユーロ圏)	4,947.73	+1.3%	+0.2%
ASX(オーストラリア)	4,508.44	+0.8%	+1.3%
FTSTI(シンガポール)	3,300.00	▲0.1%	▲0.7%
SSEC(中国)	3,005.44	▲0.4%	▲0.8%
SENSEX(インド)	77,478.93	+0.2%	+0.9%
JKSE(インドネシア)	6,819.32	+1.4%	▲0.2%
KLSE(マレーシア)	1,592.69	▲0.4%	▲1.1%
PSE(フィリピン)	6,344.56	▲0.3%	▲0.7%
SETI(タイ)	1,298.29	▲0.4%	▲1.0%
VNINDEX(ベトナム)	1,282.30	+0.2%	▲1.5%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
ORB	295.38	▲0.1%	▲0.1%
金	2,360.09	+1.4%	+2.4%
原油(WTI)	82.17	+0.7%	+4.5%
銅	9,721.50	+0.8%	+0.6%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	157.60	—	159.50
EUR/USD	1.0700	—	1.0950
AUD/USD	0.6490	—	0.6790
USD/SGD	1.3390	—	1.3680
USD/CNY	7.2350	—	7.2780
USD/INR	4.6260	—	4.8050
USD/THB	35.90	—	37.40
USD/IDR	15880	—	16500
USD/PHP	56.70	—	59.30
USD/INR	82.30	—	83.70
USD/VND	25,000	—	26,000

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は157円台後半でオープン。休場明けの米金利がやや上昇するのを背景にドルが買われ、ドル円も上昇するも値幅は限定的。全体的に狭い値動きで推移し、158円台前半で海外に渡った。アジア通貨は全般的に軟調推移。インドネシア中銀は市場予想通り政策金利の据え置きを決定。足元で続いているルビア安の流れが継続し16400台まで上昇する展開となった。

海外市場のドル円は158円台半ばでNYオープン。NY朝方は米新規失業保険申請件数が予想範囲内の結果となったが、米5月住宅着工件数、並びに住宅許可件数、加えてフィデリティ連銀景況指数が予想を下回ったことからドル円は下落して反応も、その後米金利が上昇する展開に、ドル円も158円台後半まで上昇。米財務省が日本を為替の監視リストに追加とのヘッドラインが伝わるが、為替操作国の認定見送りのヘッドラインも伝わったことから大きな値動きには繋がらず、終盤にかけて一段とドル買いが強まり158円台後半でクロスした。

【金利】

昨日の米金利は上昇。発表された米経済指標が全般的に冴えない結果となったことで低下する局面もあったもののNY午後に入り幅広い年限で反発。10年債利回りは前日比+3.7bpでクロスした。

【予想】

本日のドル円は底堅い推移を予想。米金利が上昇する中、引き続き日米金利差を背景にドル買い優勢の展開となりそうだ。節目となる160円台が近づく中、円安けん制や介入に対する警戒感が高まり上昇スピードは一旦緩やかになると考えているものの、円安方向への動きは継続すると予想する。

【本日の予定】

- (日本) 5月 全国CPI
- (日本) 6月 複合PMI(速) / 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)
- (アジア) 6月 インド 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)
- (アジア) 6月 豪 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)
- (欧州) 6月 ユーロ圏 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)
- (欧州) 6月 独 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)
- (欧州) 6月 英 GfK消費者信頼感
- (欧州) 6月 英 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)
- (米国) 5月 中古住宅販売件数
- (米国) 5月 先行指数
- (米国) 6月 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)
- (米国) バーキン・リッチモンド 連銀総裁講演

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。